

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第1回会議 議事要旨

1 日 時 平成29年5月30日（火）15:00～16:10

2 場 所 ピュアリティまきび 2階 白鳥

3 出席者 別紙のとおり

4 議 題

(1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について

① 平成28年度事業実績及び平成29年度事業計画

② 平成28年度決算及び平成29年度予算

(2) 第5回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて

(3) 平成30年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングについて

5 議事要旨

(1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について

① 平成28年度事業実績及び平成29年度事業計画

事務局から平成28年度の活動内容及び平成29年度の活動計画について説明があり、承認された。

② 平成28年度決算及び平成29年度予算

事務局から平成28年度の決算見込額及び平成29年度の予算額について説明があり、承認された。

(2) 第5回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて

事務局からテーマ、内容、参加者等について説明があり、承認された。

(3) 平成30年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングについて

事務局からマッチングの概要や、新たな専門医制度による専攻医の募集スケジュールが明らかになった場合、マッチングスケジュールを前倒しすることも検討するとの説明があり、承認された。

なお、委員から次のような情報提供があった。

- ・ 新たな専門医制度に関するスケジュールは示されていないが、来年度からスタートすることは決まっている。総合診療医に関しては議論が遅れているようだが、内科についてはプログラムの審査は始まっているようだ。地域卒医師で総合診療医を目指す者も一定程度いると思われる。

また、委員の質問に対し、事務局から次のような回答があった。

- ・ （地域勤務期間について）勤務年数は病院と本人との協議によるが、キャリア形成のため最低2年は勤務してほしいと県とセンターから伝えてい

る。逆に1か所に5年勤務することも望ましくない。

- （地域勤務をしながら大学院に入ることについて）勤務日のうち1日を研修に充てられるよう病院に要請しており、両立は可能である。
- （病院の評価方法について）公平な評価システムを構築したつもりである。地域を先に決めなくても採点が可能なシステムを目指しており、今のところ妥当と考える。
- （配点方法の見直しについて）妥当な評価方法だと考えているが、3年目の医師を配置する場合は、教育指導面が重視されるものの、7年目以降の医師を配置する時点では、評価方法を見直す必要があると考えている。

以 上